

モニタリングレポート(平成28年度)

施設名	鈴鹿市河川防災センター				
施設所在地	鈴鹿市庄野町981番地の1				
指定管理者名	中部安全サービス保障株式会社				
評価担当課	防災危機管理課	問合せ先	059-382-9968		
施設の運営状況	(確認方法)日報, 月次報告書, 年度事業報告書				
開館日数	359日	総利用者数	7,021人	1日当たりの利用者数	20人
開館時間	午前8時30分から午後5時まで				
事業収支	(確認方法)年度事業報告書				
項目	計画値(単位:円)	実績値(単位:円)	計画比(単位:円)		
利用料金	0	0	0		
事業収入	75,000	134,257	59,257		
指定管理料	13,000,000	13,000,000	0		
収入計(A)	13,075,000	13,134,257	59,257		
人件費	6,800,000	6,866,983	66,983		
旅費交通費	280,000	265,587	▲ 14,413		
通信運搬費	40,000	80,993	40,993		
受信料	90,000	89,715	▲ 285		
消耗品費	300,000	289,896	▲ 10,104		
修繕費	300,000	513,659	213,659		
印刷製本費	20,000	0	▲ 20,000		
燃料費	0	0	0		
光熱水費	2,000,000	1,771,446	▲ 228,554		
保険料	328,570	410,710	82,140		
委託費	1,650,000	1,991,803	341,803		
本部管理費	400,000	106,951	▲ 293,049		
租税公課	726,800	594,300	▲ 132,500		
支出計(B)	12,935,370	12,982,043	46,673		
収支(A) - (B)	139,630	152,214	12,584		

評価項目	確認方法	評価	所見
業務の履行確認 (計画書や仕様書の内容を満たしているかを○×で評価)	月次報告書	○	すべて適切に履行されている。
	現地調査	○	すべて適切に履行されている。
	定例報告会	○	すべて適切に履行されている。
サービスの質 (「優良・良・普通・要改善」の4段階で評価)	アンケート	良	一定期間の実施結果で、96%以上の回答者が満足している。
	現地調査	優良	衛生面、景観面等いずれも高水準で維持されている。
業務遂行能力 (各種財務指標等を参考に同業他社との比較も含めて○×で評価)	貸借対照表	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	損益計算書	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
	年度事業報告書 (事業収支表)	○	マニュアルの確認事項はすべて問題なし。
年度業務報告書の内容評価			(適)・不適
業務の履行、サービスの質、業務遂行能力、いずれの点においても優秀な内容である。			
定例報告会の頻度と内容の評価			(適)・不適
年4回開催し、報告に関する質疑応答、課題共有などを行った。定期報告会において、自主的な改善提案があるなど意欲的な内容であった。			
緊急時の対応評価			(適)・不適
平成28年度は大きな災害はなかったが、対応準備は整っている。			
指定管理者の総括評価			(適)・不適
業務の履行、サービスの質、業務遂行能力に問題はなく、また、危機発生時の準備もできており市の防災拠点としての役割を理解し運営されている。			
施設の課題と対策			
利用者については横ばいで推移している。貸館業務だけではなく、防災ギャラリー利用を防災訓練等で啓発を行っていく。			
施設の方向性			
河川防災センターは桜の森公園内の防災倉庫と並び、防災拠点として重要な施設であるため、今後も質の高い管理レベルを維持していく。			